

製品安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名（化学名、商品名）	リバーズワックス
会社名	株式会社リバーズジャパン
住所	〒956-0816 新潟県新潟市秋葉区新津東町 1-1628-1
電話番号	0250-47-6071
FAX 番号	0250-24-0181

2. 危険有害性の要約

分類の名称	分類規定に該当しない
危険性	知見なし
有害性	知見なし
環境影響	原液および洗浄廃液を一般環境内に排出する場合、適切な処理方法を経なければならない

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別	混合物（液体）
構成成分	（スクロース／K／Ca／Na）発酵液 水 メタルフリータイプアクリル系コポリマー ポリオレフィンワックス アルカリ可溶性樹脂 レベリング助剤 可塑剤（非リン系） 融合材 消泡剤
化審法・安衛法番号	該当なし
CAS No.	
国連分類及び国連番号	危険物に該当しない
PRTR 法	該当なし
安衛法通知対象物質	該当なし
ホルムアルデヒド発生要因物質	ユリア樹脂・メラミン樹脂・フェノール樹脂・レゾルシノール樹脂およびホルムアルデヒド系防腐剤の何れも不使用
環境ホルモン疑義物質	原料不使用
シックハウス・シックスクール配慮（VOC の使用）	
厚生労働省指針値該当 13 物質成分の原料不使用	

4. 応急措置

目に入った場合	清浄な水で最低 15 分間以上洗眼した後、直ちに眼科医の手当てを受ける。
皮膚に付いた場合	付着した衣類、靴を脱ぎ、付着した部分を水または微温湯を流しながら洗浄する。皮膚用洗剤を用いても良い。外観に変化や痛みなどが発生した場合には、医師の診断を受けること。
吸入した場合	本製品は揮発性が低い水溶性液体であり、蒸気吸入の可能性は少ない。但し、乾燥作業中に発生する臭気を吸入し体調不良が発生した場合は、空気の清浄な場所で安静にする。必要があれば医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合	意識がある場合、水でよく口の中を洗浄し、吐かせる。意識が無い場合、口から何も与えてはならない。また吐かせてもならない。意識の有無に関わらず、安静にして、直ちに医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

使用消火剤	水、炭酸ガス、泡、粉末、乾燥砂等
消火方法	本製品は引火しない。尚、製品乾燥物に着火した場合には以下の処置をとる。 <ul style="list-style-type: none">・可燃性の物を周囲から取り除く。・適切な保護具（耐熱着衣など）を使用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	作業の際には適切な保護具（手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する。
環境に対する注意事項	河川などへ排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。地域の規則に従う。
回収方法	多量に漏出した場合は、土のう等で拡散を防止し、凝集・凝固材等で凝集措置をした後、回収する。少量の場合は、乾燥砂、土、ウエス等に吸収させて回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	換気の良い場所で取り扱う 状況に応じ保護具（手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する 容器は使用都度密閉する
保管	凍結、直射日光を避け、通風の良い屋内で保管する 5℃以下または 40℃以上にならないようにする 容器はその都度密閉する 鮮度保持の為、保管後速やかに使用する
安全取り扱い注意事項	水禁忌物質との接触を避ける

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策	局所排気装置等により作業者が暴露から避けられる設備とすること
保護具	
呼吸用保護具	着用が望ましい
保護眼鏡	着用が望ましい
保護手袋	着用が望ましい
保護衣	着用が望ましい

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态

形状	液体
色	乳白色
比重	1.03±0.01 (25℃)
粘度	5.0±2.0mPa・s (25℃)
pH	8.4±1.0 (25℃)
蒸気圧	水とほぼ同様
溶解性	水で無限大に希釈可能
不揮発	22.0±2.0%
その他	特に無し

物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲

沸点	約 100℃
引火点	なし
発火点	なし
爆発特性 (爆発限界)	下限 知見なし 上限 知見なし
その他	特になし

10. 安定性及び反応性

安定性	熱や光に直接長期間曝されると変色などの影響を受ける
反応性	適切な情報は得られていない
避けるべき条件	凍結、高温、光、過剰な酸素など
避けるべき材料	アルミニウム、耐薬品性の劣るプラスチックや塗装、木質材料、飲料用容器など

11. 有害性情報

皮膚腐食性	皮膚に付着したままにすると、炎症を起こす場合がある。
刺激性 (皮膚・眼)	知見なし
感作性	知見なし
局所効果	知見なし
慢性毒性	知見なし
長期毒性	知見なし

1 2. 環境影響情報

移動性	あり
分解性	知見なし
残留性	知見なし
蓄積性	知見なし
魚毒性	知見なし
BCD	3.9×10^4 ppm(JIS K 0102-21)
COD	9.2×10^4 ppm(JIS K 0102-17)

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物 廃棄物は焼却するか、産業廃棄物処理認定業者に委託して処理する。洗浄水等の廃水は凝集沈澱、活性汚泥などの処理により清浄にしてから排出する。この時水質汚濁防止法に注意する。廃棄物については廃棄物処理法や国、都道府県並びに地方の法規・条例に従う。

汚染容器・包装 空容器は内容物を完全に除去した後に処分する。

1 4. 輸送上の注意

国連分類	国連勧告の定義上、危険物に該当しない
国内規制	該当する規制はない
陸上輸送	消防法、労働安全衛生法、毒物及び劇物取締法等に該当する場合、法令順守
内陸水路輸送	船舶安全法の定めに従う
海上輸送	船舶安全法の定めに従う
航空輸送	航空法の定めに従う

輸送の特定の安全対策及び条件

運搬に際しては容器の破損・漏洩がないことを確かめ、転倒・落下・破損のないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行う。

1 5. 適用法令

PRTR 法	該当しない
消防法	該当しない
労働安全衛生法	該当しない
毒物及び劇物取締法	該当しない
船舶安全法	該当しない
航空法	該当しない

16. その他の情報

記載内容の問い合わせ先

会社名

株式会社リバーズジャパン

住所

新潟県新潟市秋葉区新津東町 1-1628-1

電話番号

0250-47-6071

FAX 番号

0250-24-0181

引用文献等

- 1) 「化審法化学物質改訂第5版」、化学工業日報社（2002）
- 2) 「製品安全データシートの作成指針」、日本化学工業協会（2001）

注意

記載した内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、以上の情報は新しい知見により、改訂されることがあります。また、注意事項は通常の実用性を対象とするものであって、特殊な取扱いの場合には用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。本製品を使用するに当たって、提供された情報を適用するかどうかの最終的な決定は、使用者の責任で行ってください。全ての物質は、未知の危険性を呈する可能性があり、ここで示した危険性は起こり得る全ての危険性を網羅したものであるということを保証するものではありません。